

「消費と貯蓄のバランスのとれた生活設計」講演報告!

9月18日(火)勝間ふれあいセンター学級(公開講座)を開催しました。今回も、高齢者・女性学級生の他一般の参加者を含め50名がこの講座に参加しました。講師に(山口県貯蓄生活設計推進員)近藤泉先生を迎え『生活設計の必要性!』についてのご講演をいただきました。講演に先立ち熊毛町民憲章を参加者全員で唱和し、参加者の生涯学習(生活設計?)に対する認識をさらに高めました。

近藤先生の講演を楽しみにされていた方も多く、最後まで熱心に講演に聞き入っておられました。公開講座(講演)の内容を報告します。

「人生50年」は死語とも言える長寿時代の今日、誰もが自分らしく生き活きと「生」を全うしたいと願っています。願いが思いどおりに成就しないのが世の常とは申せ、昨今の情勢はますます願いごとが成就しにくい社会となっています。現在の暮らしを取り巻く環境は大きく、しかも急激に変革しています。この変革の渦に飲み込まれることなく、うまく乗り切り「生」を全うするためにはどのように暮らせばよいか。熊毛町民にわかりやすく、熊毛町民憲章を引用して講演されました。

「わたしたちは、自然を愛し、花と緑の美しいまちをつくります」

→ 生物的に生きること(自然を大切に)

「わたしたちは、思いやりの輪を広げ、ふれあいのあるまちをつくります」

→ 社会的に生きること(思いやりをもって、地域を大切に)

「わたしたちは、働くよろこびをともにし、夢のあるまちをつくります」

「わたしたちは、スポーツや文化に親しみ、生きがいのあるまちをつくります」

→ どんな暮らしを望むか「夢」を描いてみる(生活夢プランを作成)

「わたしたちは、お互いの人権を尊重し、人間愛あふれるまちをつくります」

→ 愚痴を言わないこと(せっかく戴いたこの「命(生)」朗らかに全うしましょう)

ふれあいめーる編集後記

名前から男性に間違われることが多いと話された近藤泉先生。6人のお子様を育てられたご経験から、自分自身の経済状況を分析した上で生活設計を立てる必要性を強調されました。講演の中で、「将来を悲観するのではなく、お互いに夢をもち、地域(ふれあい)を大切にして、社会の厳しさを乗り越えなければ」と話されていたのが印象的でした。

又、「貯蓄生活設計普及地区」(暮らしに身近な金融経済知識や生活設計を自主的に学ぶための市民グループ。メンバーは15人以上で年3回学習会を開いて原則3年間活動するグループ)の普及にも熱心で、活動に必要な経費(通信費、交通費、用紙代)の補助が出るから活動に有利と話されていました。

「貯蓄生活設計普及地区」に関する詳しい資料等お問い合わせは、金融広報中央委員会(事務局 日本銀行情報サービス局 TEL 03-3279-1111)又は、勝間ふれあいセンター(Tel 92-0043)にも資料があります。

校外育成連絡協議会・勝間地区生涯学習推進協議会 活動報告 および お知らせ

9月16日(日)勝間ふれあいセンターおよび勝間ふれあい農園で有志約50名により除草作業(ボランティア活動)を行いました。今後の行事予定をお知らせいたします。

10月20日(土) 勝間ふれあい農園にて 大いもほり大会 9:30開始予定

10月23日(火) 勝間ふれあいセンターにて 講演会 講師:なかはら かげ 先生(詳細後日「ふれあいめーる」で連絡します)

11月11日(日) 勝間小学校にて 勝間地区ふれあい祭り (詳細後日「ふれあいめーる」で連絡します)

※ 地域の情報・意見・ふれあいめーるの感想等ありましたらEメールなどでご意見をお聞かせ下さい。

勝間小学校学校教育活動等支援ボランティアの募集について

～子どもたちの校外学習に御協力いただけませんか。～

勝間小学校 校長 原田 孝

平素、勝間小学校校区の皆様方には、教育活動の推進に積極的に御協力いただきありがとうございます。

さて、次年度から新学習指導要領の実施に伴い、総合的な学習の時間を中心にして校外での学習活動が多くなります。学習の仕方も、先生から与えられた一つの問題を全員が同じ方法で学習を進めていくのではなく、子ども一人一人が関心をもった問題を自分なりの方法でその解決に取り組んでいく学習が求められています。

そこで、子どもたちの願いを受け入れ主体的に学習を進めさせていくには、本校の教職員だけでは十分な対応ができません。解決までの学習の保証と安全確保の面から限界があります。子どもたちが自分の考えを生かしながら校外学習に安心して取り組めるよう地区の皆様方のお力をお借りできたらと思い、『ふれあいめーる かつま』をお借りしてお願いすることにしました。(勝間小学校の保護者の皆様方には、学校だより『かつま』9月1日号で再募集しています。)

支援活動の内容としては、子どもたちと校外活動をともしていただきながらの安全指導(交通指導、危険個所での注意、不審者対応)が中心になります。

御賛同いただけます方は、学校教育活動等支援ボランティアに登録していただき都合のつく範囲で御支援いただければ幸甚に存じます。

つきましては、下記形式により10月12日(金)までに勝間ふれあいセンター(小学校でも可)へ提出していただければ幸甚です。よろしく御支援の程お願い申し上げます。

キ リ ト リ

学校教育活動等支援ボランティア登録名簿

氏 名	住 所	電話番号	備 考

※ 備考欄には協力できる曜日、時間など御記入下さい。

※ お分かりにくいことなどありましたら勝間小学校へ御連絡願います。

電話番号(92-0094)